

市制 20 周年記念 地域活性化交付金の活用

市制施行 20 周年の記念事業として、全ての行政区に交付金を交付しています。
各地区ではこの交付金を活用し、交流イベントの開催や地域の環境整備など、
地域の実情に応じた取り組みが始まっています。今回はその一部をご紹介します。
※本事業は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。



▲たけおポータルでも
紹介しています

小楠区納涼会を開催



「地域の皆さんが楽しく交流できる場をつくりたい」という思いで昨年度開催した小楠区納涼会を今年度も開催しました。

武雄町小楠区 蒲原 洋 区長

地域の声を形に

過去の大雨の際、地域避難所として利用した片白公民館。避難者から「和式トイレは足腰への負担が大きい」との声を受け、洋式トイレに改修しました。



橘町片白区 諸岡 隆裕 区長

地域の安全確保



腐食が進んだ公園の遊具を安全確保と防犯のため撤去。跡地はお祭りの神輿の休憩所などに活用します。



朝日町高橋区 副島 富士男 区長

みんなでバス旅行



区民の親睦を深めるため、バス旅行を実施しました。参加者からの「また行きたい」との声に、心からやってよかったと感じました。



若木町中山区 青木 靖弘 世話人代表

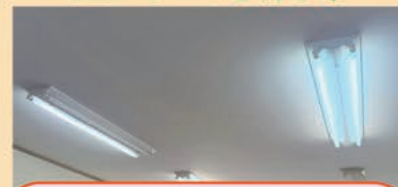
区名入りのビブスを作成

地域で開催するバレーボール大会などで使用する区名を入れたビブスを作成。区民の交流をさらに深める活動に活用し、子どもから大人まで誰もが交流し、地域を盛り上げていきます！



武内町西梅野区 木寺 圭介 区長

LED でパッと明るく



物価高騰が続く中、公民館の維持費を抑えることが重要だと考えています。照明をLED化することで、電気代の削減やより明るい環境での地域活動に取り組んでいます。



東川登町宇土区 中村 和範 区長

地域を守りつなぐ大型テント



長年使用してきたテントが重く、老朽化していたため、大型テントを新調しました。運動会などの行事や有事の際の救護や避難設備としても活用できるため、地域の安心感が高まりました。



西川登町弓野区 谷口 恒幸 区長

大きな冷蔵庫を購入

公民館の冷蔵庫が4月に壊れ、夏場に不安がありましたが、冷蔵庫を新調し、浮立の練習などの際に、冷たい飲み物を提供できるようになりました。



山内町踊瀬区 渡辺 一幸 区長

区民が集まる場を応援

近年、当区では人と人とのつながりが少なくなっているように感じていました。このことから区民同士が集まる場に対して支援を行う、区独自の「交流助成金」を設けました。これにより、区民同士の会話が弾み、地域の輪が広がることを期待しています。



北方町北方区 今福 剛 区長

お問合せ

企画政策課 ☎0954-23-9325